

## 政治活動と家庭と変化する事

私の心の中に常にある事を述べます。最初、私を支えてくれたのは、サラリーマンや主婦等の友人達でした。政治家にとって、どういう出方をしたかというのは、生涯ついてまわります。一般の普通の友人達の支援に支えられて、素朴な選挙でやってきました。こんなに、街に、たくさんの課題のある時に「きちんとやれよ」「お前に託した。」と。そんな中、私は何をやらないといけないのか。たくさんの激しい攻撃にあい、身も心もボロボロになる時もあります。家庭もあり、十分に活動できない時もあります。でも、そんな中にあっても、まず、自分を変えていく事が必要なのだと考えています。分かっているつもりになる事が一番、危険です。決めつけてしまう事が一番、危険です。毎日のように進化しなければいけないですし、更新していかななくてはいけません。少なくとも、情報が更新されていないと、自分から出る政策も、必然的に感覚がずれると考えています。自分を変える。それから周りを変える。ひとりの人を救う。家庭を市を県を国をだんだん変えていく。自分を変え、自分の地域や国に変化をもたらしていく事が大切です。安定を求めるのであれば、私は必要ないです。他の方がやれば良いのだと思います。私の仕事・役割は、安定を目指すのではなく、より、市川市を良くする事です。その行動は他の人にはリスクに映るかも知れませんが、今までやり遂げてきましたし、今後も挑戦し続けます。そして、私たち皆がそうすれば、子供や孫たちに良い未来が訪れるし、世界が平和になつていくと信じています。今回、皆さんへの提言という事以上に、自分への改めでの決意表明・考え方の再確認という面が強いです。そして、大上段に構えた難しいテーマであると自認しています。私の考えが伝わればと思います、とりとめのない事を述べましたが、少しでも、感じていただくものがあればと思います。その上で、やはり言いたい事はひとつです。みなさんで「今後も住み続けてみたい市川市」を思い描き、話し合ってみて下さい。個々人の想いが集まっていけば、良い社会、街が形成されていくと信じています。

今日も1日、素敵な日を過ごせますように。気をつけて行ってらっしゃいませ！

平成31年3月20日

増田好秀